

2018年10月1日

会員企業各位

鋼製建具の試験報告書許諾制度・塗装性能試験追加のご案内

(一社) 日本サッシ協会
スチールドア部会

拝啓

時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

今般、平成30年度事業として鋼製建具の試験報告書使用許諾制度に新たに塗装性能試験を追加しましたので、お知らせいたします。

敬具

< 1 > 経緯

建設業界における性能発注の流れの中、発注者側から鋼製建具の性能報告書の提出要求が増えており、当部会では要求の多い鋼製建具の性能試験を順次実施しております。

このたび塗装性能試験を実施した背景と致しましては、建築現場内での作業環境の改善、工期短縮要求及び現場作業員不足などにより、多くの建材製品と同様に鋼製建具に対しても工場仕上げ塗装への要求が日に日に高まっております。

一方、現時点では鋼製建具の工場仕上げ塗装に関する標準仕様書が無いのが実情です。鋼製建具に施す焼付け塗装の仕様を会員企業様へご提案するため、建物の屋内屋外において広く採用されている「合成樹脂調合ペイント」(現場仕上げ用)と「熱硬化形アクリル樹脂エナメル塗料」(工場仕上げ用)との比較試験を一般社団法人日本塗料工業会様のご指導のもと、実施した次第です。

< 2 > 概要

1) 今回追加した性能試験報告書

鋼製建具の塗装性能試験

- ・ 試験報告書は塗料メーカー(大手3社)ごとに作成しており、全て含みます。
- ・ 附属資料として、当協会スチールドア部会作成の『鋼製建具の焼付け塗装に関するガイドブック』をご提供します。

尚、既に使用を許諾しております性能試験報告書は下記の3種類です。

- ① 鋼製建具の遮音性能試験 [片開き、両開き]
- ② 鋼製建具の三性能(気密、水密、耐風圧)試験 [両開き]
- ③ 鋼製建具の断熱性試験 [片開き、両開き]

2) 許諾対象企業

一般社団法人日本サッシ協会正会員及び二種準会員(防火戸事業会員)

3) 運用方法

- ・運用規定を順守する覚書を当協会と会員企業とで取り交わします。
※運用規定は最新版（第4版）にて内容をご確認下さい。
- ・協会から使用許諾書、試験報告書及び仕様書を書面にて会員企業へ付与します。
- ・使用料は3万円/件（期間5年間）とし、更新料は5千円/件とします。
- ・会員企業は、試験報告書の発行履歴を作成し、更新時には当協会へ提出して頂きます。
- ・会員企業が、運用規定及び覚書に違反した場合は、是正処置報告書を提出して頂きます。その内容が不十分な場合は、使用許諾の終了を協会は当該企業へ通告し、付与した試験報告書等は返却して頂きます。
※詳細は「鋼製建具の性能試験報告書に関する運用規定」をご参照願います

4) 運用開始

2018年10月1日

以上